

第2回健康・医療戦略推進本部 議事概要

日 時：平成26年7月22日（火）10時00分～10時15分

場 所：首相官邸2階小ホール

出席者：健康・医療戦略推進本部長、副本部長及び本部員

- 冒頭、副本部長である菅内閣官房長官から、以下のとおり発言があった。
 - ・ 昨年6月に閣議決定いたしました「日本再興戦略」等を踏まえ、私が担当大臣として国会に提出いたしました、「健康・医療戦略推進法」及び「独立行政法人日本医療研究開発機構法」が、先の国会で成立いたしました。
 - ・ これを受け、先月、「健康・医療戦略推進法」に基づき、当本部を設置し、今般、医療分野の研究開発、健康長寿社会の形成に資する新産業の創出や医療の国際展開等を戦略的に推進するための戦略、計画等の案を取りまとめました。
- 次に、事務局より、必要な説明を行った上で、「健康・医療戦略について」、「医療分野研究開発推進計画について」、「平成27年度 医療分野の研究開発関連予算等の資源配分方針について」及び「日本医療研究開発機構の業務運営の基本方針について」について、案のとおり本部決定した。菅官房長官からは、「健康・医療戦略について」は、この後の閣議に付議する旨の発言があった。
- 出席者からの発言は以下のとおり。
 - ・ 新藤総務大臣より、今回の健康・医療戦略の改訂版で、ＩＣＴの利活用が大きく取り上げられていることは、大変意義深い。医療・介護・健康分野では、全ての国民が地域を超えて、いつでもどこでも同じサービスを楽しむことが大切であり、これを可能とするのが、ＩＣＴである。しかしながら、ＩＣＴ化にあたり、別々の取組をして、共通の基盤とフォーマットが作られないと、情報連携、統合が困難になる恐れがある。自治体の先進事例を参考にしつつ、各府省が共通のサーバーを使って、共通のフォーマットを利用することが重要である旨の発言があった。
 - ・ 下村文部科学大臣より、健康長寿社会の形成に向け、世界最先端の医療技術等を実現し、健康寿命をさらに伸ばしていくことは重要。また、この活動により、新たな産業活動を創出し、経済成長を図っていくことも大切である。文部科学省としては、本日決定した戦略や計画に基づき、再生医療等の世界最先端の医療の実現、がんや精神・神経疾患等の克服、橋渡し研究の加速等による臨床研究・治験の実施体制の強化などの取組を着実に推進するべく、平成27年度概算要求においてもしっかりと対応して

まいりたい。今後とも、健康・医療戦略推進本部の下、内閣府、厚生労働省、経済産業省等の関係省庁と緊密に連携し、医療分野の研究開発の推進や日本医療研究開発機構の設立に向け、積極的かつ主体的に取り組んでまいりたい旨の発言があった。

- ・ 田村厚生労働大臣より、我が国は、世界最高水準の平均寿命を達成したが、これからは健康寿命の更なる延伸をはかり、国民誰もが健康な状態で実り豊かな生活を営むことができる社会を構築していくことが重要。このため、先の国会で成立した関連法律に基づき、「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」などが本日とりまとめられ、政府一丸となって健康長寿社会の実現に取り組むための基本的な方針が整ったものと考えている。厚生労働省としては、今後これらの基本的な方針に基づき、世界最先端の医療の実現など、健康長寿社会の実現に向けて、関係府省と連携して取り組んでまいりたい旨の発言があった。

- ・ 田中経済産業大臣政務官より、今回策定された「健康・医療戦略」は、成長戦略の実現、新産業の創出の観点からも、非常に重要。経済産業省としても、本戦略を踏まえ、「国民の健康増進」「医療費支出の適正化」「公的保険外の新しいヘルスケア産業の創出」の一石三鳥の実現を目指した施策を講じていく。例えば、地域における新産業創出のビジネスモデルとしての「医・農商工連携」の推進や、「データヘルス計画」とも連携した企業等における健康投資へのインセンティブの検討を進める。また、関係省庁と一体となって、日本医療研究開発機構を通じた「医療機器、医薬品、再生医療などの実用化に向けた研究開発」を推進するとともに、「我が国の優れた医療技術・サービスの国際展開」に積極的に取り組んでいく旨の発言があった。

○ 最後に、本部長である安倍内閣総理大臣から以下のとおり挨拶があった。

- ・ 国民が更に健康な生活及び長寿を享受することのできる社会を構築すること、すなわち「健康長寿社会の実現」は、安倍内閣の成長戦略の柱であり、我が国の急務です。
- ・ 先の国会で、この取組を一層強化するための「健康・医療戦略推進法」等が成立しました。
- ・ これにより、例えば、医療分野の研究開発においては、
 - ① がんや認知症等の疾患の克服に向けた予防・診断・治療法の確立、
 - ② 再生医療等の世界最先端の医療の迅速かつ安全な提供、
 - ③ 我が国の優れた研究成果を革新的な医薬品等の実用化につなげ、より早く医療現場に届けること、に向けた取組等を政府一体となってこれまで以上に力強く推し進めてまいります。
- ・ また、健康長寿社会の形成に資する産業活動の創出や我が国の優れた医療の国際展

開の促進により、国内外の新たな市場の開拓に向けた取組を着実に進めてまいります。

- ・ 本日、この本部において、「健康・医療戦略」や「医療分野研究開発推進計画」など、これらの施策を総合的かつ計画的に進めていくための基本となる方針を取りまとめました。各大臣におかれては、これらの方針に基づき、一丸となって取り組んでいただきたい。

以上